

## 企画セッション

### ◆ 知財エコシステムの中でのパテントプラットフォームの役割と展望 ◆

<日時>令和5年11月17日(金) 15時30分~17時00分

#### 【講演者等】

<講演者>

中畑 稔 (One ip 弁理士法人 代表)

山崎 寿郎 (LOT Network 副社長)

布施 徹朗 (シズベルジャパン株式会社 代表取締役)

長谷川 正憲 (キヤノン株式会社 知的財産法務本部 知的財産渉外第三部長)

<モデレータ>

小林 和人 (東京工業大学 研究・産学連携本部 知的財産部門 部門長補佐長)

早稲田大学理工学研究科電気工学修了。1986年松下電送株式会社(現パナソニック)入社。弁理士。2019年5月より現職。

<司会>

江口 正人 (東京工業大学 研究・産学連携本部 産学連携部門 兼 知的財産部門 URA)

東北大学工学研究科修了。NTTグループにて研究所、知的財産部門を経て現在、電気電子、情報通信分野を中心に産学連携と知財活用を担当。弁理士。

#### 【概要】

技術標準のニーズの高まりを背景とした技術標準化団体の発展に伴い、技術標準必須特許の取扱いが課題として浮上しました。これを契機として、複数の企業同士の知財を媒介とした連携が進み、パテントプールという仕組みが創出されました。幾つかのパテントプールは成功を収め、標準化ビジネスとして注目されましたが、知財を取り巻く環境の変化による分散・統合の動きやIoT分野への展開もみられます。一方では、特許の売却や調達の活性化に伴い、特に特許係争問題の増加や複雑化に対処するための企業の防衛的な連携も活発になっています。

このように、知財エコシステムが標榜される中で複数の機関が関係する特許ライセンスの枠組みとしてのパテントプラットフォームの役割は一層重要になってきています。本セッションはパテントプラットフォームについて、いくつかの具体的事例を踏まえてその役割と展望について議論します。

## 企画セッション

### ◆ 知財エコシステムの中でのパテントプラットフォームの役割と展望 ◆

#### 【講演者略歴】

中畑 稔 (One ip 弁理士法人代表)

横浜市立大学大学院修士課程修了。在学中より特許事務所に入所し、国内・外国実務に7年間従事。2012年弁理士資格取得。2013年株式会社コロプラで知財グループを創設しマネージャーに就任。2016年株式会社FiNCで知財戦略室を創設し室長に就任。2017年ドローンファンドと共に株式会社DRONE iPLABを設立(現任)、株式会社エアロネクスト取締役CIP0に就任。One ip 弁理士法人を設立(現任)。2023年Model-based 知財開発合同会社を共同創業し、現在に至る。特許庁WG、産業構造審議会 特許制度小委員会委員(平成30年~)、内閣府知財推進局WG委員、他歴任。

山崎 寿郎 (LOT Network 副社長)

1986年同志社大学法学部卒。米国Hitachi GST ライセンス部長、日立製作所知財ビジネス本部長、RPX アジア株式会社代表取締役、大阪工業大学知的財産学部教授、京都大学産官学連携本部戦略企画室長を歴任。現在、知財支援機構株式会社代表取締役、ジェノコンシェルジュ 京都株式会社代表取締役、RADDAR-J for Society 株式会社代表取締役、国立研究開発法人産業技術総合研究所参与、Unified Patents Asia 社長、LOT Network 副社長、Open Invention Network ディレクター、一般社団法人京すずめ文化観光研究所理事等を兼務。日米で6社を立ち上げ、2011年にはRPX CorpをNASDAQ 上場。産官学連携、ベンチャー支援、経営管理、事業開発、マーケティング、M&A 及び知的財産戦略に関して38年間の経験。

布施 徹朗 (シズベルジャパン株式会社 代表取締役)

横浜国立大学電気情報工学科卒業、筑波大学大学院ビジネス科学研究科企業法学専攻了。2004年より日本ビクター株式会社 理事・法務知的財産部長、2008年よりJVCケンウッド株式会社業務執行役員知的財産部門長を経て、2014年10月より現職にて特許プール・共同ライセンスプログラムの組成・促進に従事。2019年から2022年まで武蔵野美術大学大学院造形構想研究科クリエイティブ・イノベーション学科にて知財戦略非常勤講師。

長谷川正憲 (キヤノン株式会社 知的財産法務本部 知的財産渉外第三部長)

二十数年にわたりキヤノンにて一貫して知的財産渉外業務に従事。この間、技術契約を1,000件以上手掛け、百件超の特許侵害訴訟を担当し、現在はキヤノンにおける特許ライセンスと模倣品対策業務の責任者を務める。業務において特許権者および実施者両方の立場からパテントプラットフォームと深くかかわってきた経験をもつ。経済産業省産業構造審議会不正競争防止小委員会委員。